

きそがわ福祉会だより

地域の中でともに育つ事業所をめざして 2025年2月20日発行 No.131



今年も元気にスタートしました!! 宜しくお願い致します! ~ たけのこ作業所 ~



社会福祉法人きそがわ福祉会

【法人本部】〒493-0006 愛知県一宮市木曾川町内割田一の通り12番地3 (定款記載上の主たる事務所の所在地)
電話 0586-86-3960 FAX 0586-86-3937

【たけのこ拠点】〒483-8351 愛知県江南市松竹町切野94番地 (定款記載上の従たる事務所の所在地)
電話 0587-55-2039 FAX 0587-50-2056

障害者理解啓発講演会

が開催されました。(1/26 一宮市役所本庁舎内)

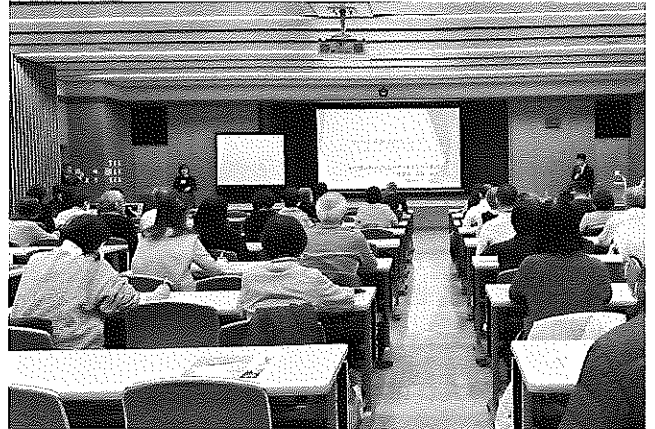
主催は官民共同で取組を進めている

一宮市障害者自立支援協議会

講師の方が **高坂 朝人さん**

(NPO 法人再非行防止サポートセンター愛知理事長)

▼1/26(日)講演会会場の様子※zoomも用いたハイブリット開催



講演タイトル **自分と未来は変えられる** **～再非行を減らし、笑顔を増やしたい～**

ご自身の人生について率直に紹介していただき、過去から現在に至る大変意義深いお話をお聞きすることが出来て、多数の参加者の方から、「大変感銘を受けました・・・」という感想等が寄せられました。

当法人全体でも案内をして、いくつかの事業所からの参加があり、相談支援センター夢うさぎからは4名の職員が参加しました。以下に、その内の3名からの感想を紹介いたします。

☆触法支援への「覚悟」を感じる講演(U・S)

講師の方のお人柄が滲み出る講演でした。誰でも更生できる、と信じて触法支援をされていらつしやり、その「覚悟」を感じることができました。触法行為に至った背景を理解すること、その人に寄り添うこと等、今後に活かしていきたいと思えます。

☆講演タイトル「自分と未来は変えられる」が

心強く素敵な言葉(A・T)

今回の講演は講師の先生の過去のお話やその時に感じていたお気持ち、家族や社会に対して思っていたことなど、今までの経験を踏まえての講演だったため、身近に感じることが出来ました。

非行少年の中でも発達障害や知的障害の人が増えていること、家庭環境が複雑な人など、色々な人達がいる中で時間をかけて向き合っており、自分の経験値だけじゃ上手くいかないことを一つ一つ丁寧に向き合って支援をされているお話を聞き感銘を受けました。

講演タイトルの「自分と未来は変えられる」当事者の方でなければ使えないとても心強い言葉で素敵な言葉だと思いました。

☆本人にとって安心できる居場所を

共に考える大切さを勉強(H・Y)

当事者でもあり支援者でもある貴重なお話で、当時の気持ちの揺れ動きや立場が変わられた後のお気持ち、支援の軸になる思いなど、とても参考になりました。お話も分かりやすく聴き入っていました。ありがとうございました。

当事者の頃は、そのグループが自分にとって楽しくて居心地が良い場所で、母への申し訳ない気持ちや反省へ気持ちが向くも、更生への支援や立ち直りの提案声掛けには、心が動かなかった話しがとても印象的で、支援者が考える正しい方向だけでなく本人にとっての安心できる居場所も一緒に考えていく大切さ、必要性を支援者として勉強させていただきました。

“きょうされん全国大会 in しが” きそがわ福祉会から10名参加!! (11月8日、9日開催) 初企画の仲間分科会『うみだす』で 「ののはな太鼓」コーナー…盛り上がりました

▼仲間分科会『うみだす』で司会を務める「ふたばドリーム作業所」の堀田和孝さん(左)と、ののはな太鼓の篠笛担当の父(右)



11月8日・9日の2日間、“きょうされん全国大会 in しが”開催され、当法人からは、仲間、保護者、職員合計10名が参加しました。その中で、今回は、仲間分科会『うみだす』の紹介を致します。

この分科会は今年が1年目で、当法人の職員が担当となり、ふたばドリーム作業所の仲間が全体の司会進行役を務めました。

企画の中で、当法人関係者が多数関係している「ののはな太鼓」の紹介コーナーがあり、歴史を振り返りながらの活動紹介の後、グループワークでマラカスやストローで作った木琴のような楽器をつくりました。後半ではそれらの楽器で、みんなで音楽を楽しみ、ものすごく盛り上がりました。

来年は奈良県での開催となります。またみんなで楽しく元気に参加していきたいと思えます。

今回整備を進めているグループホーム(定員6名)の特徴の一つは、中心に食堂(リビング)があり、その両サイドに居室が設けられている点があります。

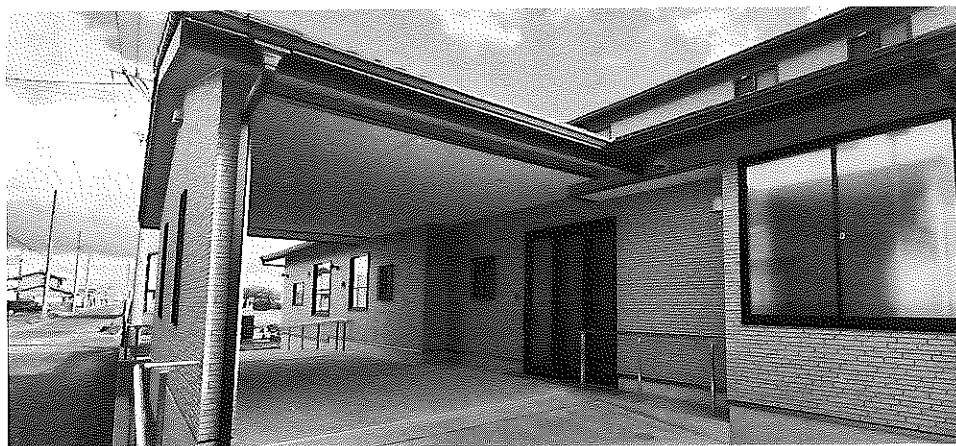
また、短期入所定員1名もあり、さらに、相談支援事業(一般相談、特定相談、障害児相談)も併設して、江南市を中心として近隣地域の一宮市等も含めて地域生活支援拠点としての一翼を担う構想の具体化もめざしております。

愛知県には2月1日消印有効の書類提出も終わり、開設にむけて概ね順調に進んでいます。



▲グループホーム西側廊下で奥に見える部屋は食堂(リビング)

グループホーム・短期入所・相談支援センター併設
たけのこホーム3
4月1日開設にむけての準備進んでいます



▲平屋建、西のグループホーム側から見た写真、中央が玄関

なごやかホーム

クリスマスパーティーをしました



なごやかホームでは12月17日にクリスマスパーティーを開催しました。クリスマスツリーやオーナメントも用意し準備万端。みんなで♪赤鼻のトナカイトを歌い終わった後は…

メリークリスマス!!



と、全員での元気な掛け声と共に豪華な食事タイムが始まりました。できたてのグラタンとピザ、フライドチキンをみんなで美味しくいただきました。食事の後はおまじかねの“クリスマスケーキ”とシユースやコーヒーを飲みながら1年間の思い出や出来事を振り返りながら“なごやか”なクリスマスの一と時を楽しみました。



北方ホーム・ぬくもりホーム・玉の井ホーム
令和6年度ねっこの会・親睦の催し
『牧歌の里』日帰り旅行へ行ってきました

去る11月23日の祝日に、前回に続いてねっこの会の親睦の催しにホームの仲間と職員で参加し、牧歌の里に日帰り旅行へ行ってきました。以前参加された仲間の皆さんは、その経験を活かし、フラワーアレンジメントをしたい：園内汽車にたくさん乗りたい：パンが食べたい：クラウンショーを見たいなど：職員と相談しながら道中のバスの中でわくわくした様子でした。

お昼は、ねっこの会の会員である、作業所やホームの仲間、職員、家族の皆さんと一緒にバーベキューを楽しむことができました。

当日は粉雪がちらつく寒さでしたが、昼食後は各々グループに分かれて牧歌の里の園内を楽しみました。

ねっこの会の催しを通して仲間の皆さんの余暇の充実、そしてねっこの会の会員の皆さんと交流することができて今回も素敵な思い出ができました。



楽しいショーをありがとう



動物をみたりゆっくり楽しみました



バーベキューおいしかったよ!!

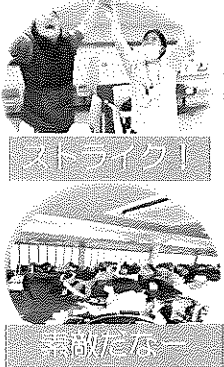
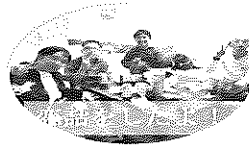
北方あすなろ作業所

一泊旅行に行ってきたよ！

北方あすなろ作業所では11月7日・11月8日の2日間一泊旅行に行ってきました。

1日目は、ユニバーサルスタジオジャパンに行ってきました。事前学習から仲間も皆楽しみにされていました。そのため、現地では、「何から乗る？何から乗る」とわくわくしながら乗る場所を決めていました。中でも仲間から人気だったのが、《ミニオンのハチャメチャライド》や、USJコラボの《きめつの刃「刀鍛冶の里編」》とても絶賛していて「怖かったけどとても楽しかったー！」と喜んでいました。

夜には、ポーリングや、恋話、お菓子パーティーをして楽しんで過ごしましたよ！



ストライク！



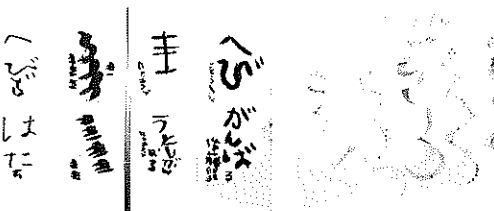
乗組員に变身！

2日目には、琵琶湖のミシガンクルーズ船に乗って、360度の絶景パノラマを楽しみました。乗組員の衣装に着替えたり、ショーなども仲間皆で見て過ごしました。中には、船の先端に行き、映画のタイタニックをイメージしてポーズをとって楽しんでいる仲間もいました。

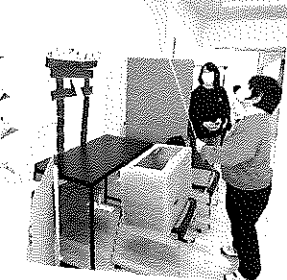
一日がとってもゆっくり過ごす事ができて、仲間も職員もゆっくりと充実した一日を過ごす事ができました！

またいつか皆でいこうね！！

なないろ作業所



書き初めやへビ年の創作もしたよ！



新春恒例の初詣。今年も、なないろ社にお参りしました。鳥居から賽銭箱、本坪鈴(ほんつぼ)すずやお賽銭まで、職員手作りの力作です。札をして鈴を鳴らし、お賽銭を入れて、手を合わせます。みんな上手にお願いをすることができました。お参りの後は、あやしい？神主さんからお祓いを受けました。ご利益があるといいなあ。

お参り後は、おみくじではなくアマタくじを引いて、福袋をゲット。今年も、みんなが、健やかに、楽しく、笑顔で過ごせますように！

明けましておめでとうございませう。

クリスマス会

12月24日火わかばドリーム作業所全体の取り組みとしてクリスマスのお食事会と紅白歌合戦を行いました。

お食事会では事前に職員が仲間の前で2種類のケーキをプレゼンし、選択してもらい取り組みを行いました。自分の食べたいものを選ぶ人やプレゼンを聞いて気持ちが揺れ動く人など色々な姿が見ることができ、仲間も職員も楽しむことができました。

お食事会当日はケーキに加え、自分で選んだお弁当やクリスマス仕様のランチオンマットも食卓に並び、食べる前からウキウキな表情が見られました。食事が始まると仲間からは「美味しい！」の声が続出し、大満足な様子であったという間に完食されていました。食べ終えると仲間同士や職員にも感想を話してくれたり、ランチオンマットを大事に持ち帰ったりする人など、とても楽しめたようです。

午後からは「第一回わかばドリーム作業所紅白歌合戦」を開催しました。当初は木曾川庁舎の大会議室で開催予定でしたが、インフルエンザの発生状況を踏まえ、急遽作業所でオンラインによる開催となりました。

いざ本番が始まると緊張や期待など様々な感情が見られる中、練習の成果を発揮し、盛り上がることができました。ステージ発表を終えた仲間の表情は充実感で溢れ、別室で観ていた仲間の元へ笑顔で戻られていました。画面越しに観ていた仲間も本物の紅白歌合戦を観ているような感覚で応援してくれ、別々の会場ながらも一体感のある取り組みになったように思います。

仲間からも「大勢の前で歌えて嬉しかった！」「来年度も紅白歌合戦に出場したい！」「今度は庁舎のステージで歌いたい！」と初開催の喜びや次回への期待の声がたくさん上がっていました。今から来年度もどんな催しになるのか楽しみにされているようです。

Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream



とある日の余暇活動・・・

黒田ドリーム作業所

黒田ドリーム作業所は、ドロエもん・レインボー・キラキラスーパー・クローバーと、4班に分かれて活動しています。今回は、そんなある日のご紹介です。

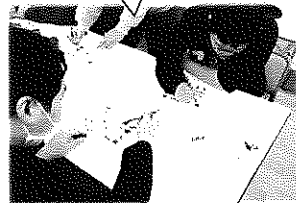
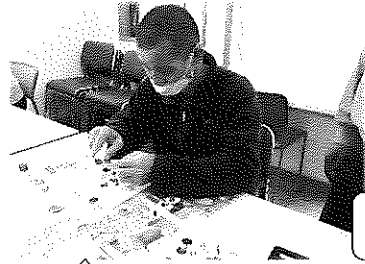
1つ目は、キラキラスーパーとクローバーが合同で名古屋港水族館と遊園地へ出かける取り組みを行いました。まずは、好きなお食事を注文し、準備が出来次第「いただきます」となりました。その後は、水族館で魚を観たりと、遊園地で乗り物を楽しんだり、各々の楽しみ方で、過ごしました。

2つ目は、ドロエもん・レインボー班の合同余暇。この日は、それぞれに野菜のイラストを、升目に合わせて貼り付け、野菜ビンゴを作成しました。その後は、野菜ビンゴ大会の開始です。3列揃ったらビンゴ！のルールで、次は何の野菜が当たるかと、景品のシール獲得に向けて、みんな真剣な眼差しでした。今度は国旗シリーズでやりたいです！と、仲間からの嬉しい提案があって、大盛り上がりでした。



俺カッコイイ！

久しぶりにお会いできました



次こそは！

どこに貼ろうかな・・・

5年ぶりに一泊旅行が再開しました

ふたばドリーム作業所

12月12・13日に大阪へ一泊旅行に行きました。

1日目はユニバーサル・スタジオ・ジャパンへ！エルモやミニオンたちに出会うことができ、皆さん大満足でした。30m越えの巨大ツリーも見られ、クリスマス気分も楽しみ、夢のような世界を堪能しました♪そして、ホテルでは晩御飯に：『シエフお任せティナー』コース料理のように前菜、ステーキ、デザートが：♪ステーキを召し上がる際にはナイフとフォークを使って「レストラン！？」「美味しい！」と、非日常な体験も味わいました。その後は、焚火で焼きマシユマロ体験に、ナイトバーではドリンクやおつまみと共に1日の思い出を皆で語り合いました。

2日目は蛸之徹グラングリーン大阪でたこ焼き体験をしました。ねぎ、天かす、紅シヨウガ等：美味しく出来るようにそれぞれ具材の量を調整しながら千枚通しを使って一生懸命作りました。「丸くならないなあ」と苦戦する仲間もいましたが、最後は美味しいたこ焼きが完成しました。

やっぱり旅行と言ったら：お土産！ということで皆さん自分や、家族へお土産を購入して、満面の笑みで作業所へ到着しました。

シュレックと一緒にハイ、チーズ♪



目指せ！美味しいたこ焼き！



ウキウキ

巨大年賀状作り

12月23日にみんなで巨大な年賀状を作りました。机を4つ繋げてもはみ出るくらい大きな紙に絵の具でへびを描いていきました。みんな、カラフルで個性的なへびを描いていました。その周りにこまや鏡餅など正月を彩るアイテムや「おめでとう」とメッセージを描いていた仲間もいました。そして謹賀新年の文字を入れて、できあがり。

最後は年賀状の周りに集まって「ハイチーズ！」と笑顔で記念撮影しました。「来年もいい1年になりますように」と願いを込めて、素敵な年賀状ができあがりました。

明けましておめでとう！



ハッピーサン

豚汁屋

うまくできるかな



たくさん採れたよ！

12月28日に畑で収穫した里芋を使って、豚汁屋をしました。他のグループの仲間や職員の人にも食べてもらい、大喜び。お店の人になり切って、「いらっしやいませ」「おまたせしました」と接客したり「ありがとうございました」と食べたものを片付けてくれたり、一人ひとり、自分の役割をこなしていました。

お店が閉店した後は、里芋がゴロゴロ入った豚汁をゆっくり食べて楽しみました。「おいしい」「最高！」とおかわりし、皆さん大満足でした。

メリークリスマス！

ドリームライナー

クリスマス会



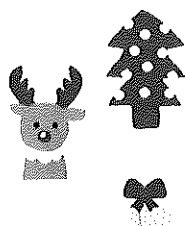
プレゼント嬉しい



12月13日にクリスマス会を行いました。オープニングでトナカイに乗ったサンタクロースが登場すると、びっくりする仲間や大喜びする仲間などそれぞれの反応がありました。

クリスマスツリーの飾りを選び、サンタクロースに手渡すとお菓子和交換できるというゲームを行い、仲間たちはリアルなサンタクロースに驚きながらも、ドキドキしながらお菓子と交換してゲームを楽しんでいました。

その後はケーキと焼きだてピザを食べて、クリスマス会を締めくくりました。来年もサンタクロースに会えるといいな！



年末の取り組みをしました！

きそがわ作業所

12月27日（金）は各フロアで年末の取り組みをしました。3階フロアは午前中にイオンモール木曽川にお買い物へ行き、午後は作業所で出し物をしました。2階フロアは午前中に出し物をして、午後にお買い物へ行きました。ランチはテイクアウトのお弁当を食べ、充実した一日となりました。

3階の仲間は大好きなカラオケや出し物をして楽しみました。女性は青や黄色のドレスを着てアイドルさながらのステージを披露し、男性は出し物でテレビから出てきたかのようないで立ちで登場し、黄色い声援が飛び交いとても盛り上がりました。

3F

職員と仲間で協力して作成したCMと人気番組を組み合わせた「赤坂5丁目ミニマラソン」や、ほのほのまつりで披露した「エビカニクス」を仲間全員で踊るなど、とても盛り上がる取り組みとなりました。

2F



「あぶなくない刑事」のワンシーン



ゆうゆう カラオケの取り組みへ！

12月、ゆうゆうでは年末恒例となっているカラオケ企画を行いました。カラオケ屋さんに行って自分の好きな曲を選び、みんなで歌います！！キャラクターに変身して登場したり、ダンスなどのパフォーマンスを披露したりとそれぞれのペアが工夫をしてみんなを盛り上げます。中には数日前から何度も練習を重ね、やる気満々でカラオケ企画に挑んでいた仲間もいました。

年末は大盛り上がりで幕を閉じ、みんなで楽しい時間を過ごすことが出来ました。



楽しかった〜





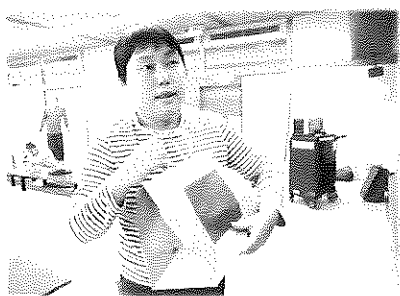
食 事 会

たけのこ作業所

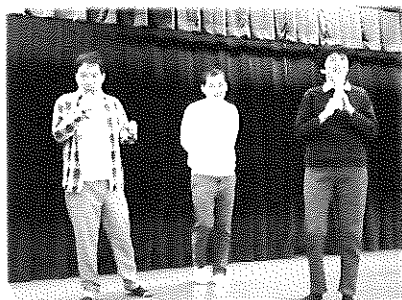
11月21日(木)すいとびあ江南で食事会を行いました。食事は館内にあるお弁当を注文して食べました。お弁当のおかずは、ハンバーグ、唐揚げ、春巻き、ポテトサラダなど沢山入っていて、美味しそうに食べていました。

食後はみんなが楽しみにしていたカラオケ大会!! 予め一人ひとりにリクエストを聞いていたので、自分の出番はいつかな・・・?と、わくわくしながら待っていました。ステージに立つと、マイクを握りしめ、アニメや昭和歌謡曲、童謡など次々と歌ったり、パフォーマンスしたりしました。今回はタンバリンと鈴も持参したので、歌っている仲間を応援しながら一緒に楽しめました。カラオケ終盤には、ほとんどの仲間がステージに上り、盛り上がりました。たけのこ作業所で一番リクエストが多かった曲は、やっぱり水戸黄門でした。

最後は毎年恒例ビンゴゲームです。今回の景品はいつもとは違い、お菓子の詰め合わせでした。ビンゴカードの数字を塗りつぶし「〇番がいい」という人や、「リーチ」「ビンゴ」など歓声があがりました。楽しいひと時を過ごし笑顔で作業所に戻りました。



好きなお菓子入っているかな?



たけのこの仲間はカラオケ大好き

☆クリスマス会☆

グループホームたけのこ



グループホームたけのこでは、昨年末に心ウキウキする行事であるクリスマス会を行いました。

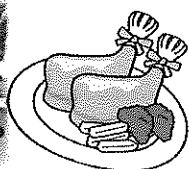
数日前から廊下や食堂に、モールやリース、フェルトのサンタなどを仲間と一緒に飾りつけをしました。クリスマスツリーが点灯すると、拍手が沸き起こったり、リングベルを鳴らしたりと、仲間の顔がニコニコの笑顔になり、わくわく感が溢れていたことが印象的でした。

クリスマス会当日はクリスマスソングを歌ったり、サンタやトナカイの帽子を被ったり、クリスマスパーティーの雰囲気を楽しみました。

クリスマスディナーでは、普段とは違うチキンやピザ、フルーツポンチ、ケーキに大満足な仲間たち。ジュースで「メリークリスマス」と乾杯をし、食事を楽しみました。ホーム内はにぎやかな笑い声で満ち溢れて仲間も職員も楽しいひと時を過ごすことが出来ました。



メリークリスマス☆



キラキラ大好き(*´艸`)

まーぶるの森の1年間

これまではまーぶるの森に通われるお子さんの様子を児童発達支援部門、放課後デイサービス部門それぞれ紹介してきました。この1年の振り返りをする中で職員の学びがあり、支援する難しさ、寄り添うなかで感じたことなどをこの号では紹介していきます。

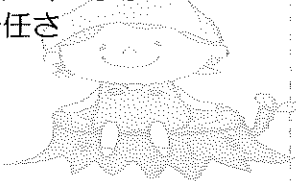
また、次号では5年目を迎えたまーぶるの森。『児童発達支援センター』としての役割や事業所の内容を改めて紹介し、より地域の皆様にご覧いただきたいと思っております。

『一人ひとりに合わせた発達支援』

【児童発達支援(1日) 通称：ばーお より】

『発達状況に合わせた支援を提供すること』これは日々私たちが意識していることではありますが、関わったお子さんを通して、その難しさを感じ、大切さを実感した1年となりました。子どもたちの発達状況の把握はもちろん、知能指数(IQ)も加味した支援方法、接し方、言葉のかけ方が本当に重要なんだと改めて学ぶことができました。全員が気持ちよく同じ部屋で生活するにあたり、個々の感じ方や取り組み状況も違うため、どうしたら過ごしやすくなるのかを考え、工夫をしてきました。音に敏感なお子さん、友だちの行動が気になって自分のやることに集中できないお子さんなどそれぞれ気になることが違い、支援の難しさや大切さを改めて感じ、私たちは人生で重要な時期を任されているのかと考えると身の引き締まる思いです。

これからも日々学ばせてもらいながら頑張っていきます。



『共に成長』

【児童発達支援 通称：りーふ、より】

りーふは小集団の中で社会性を育てていくことを中心とした部門となります。午前・午後とクラスが分かれており、その中でも更に発達段階に合わせたカリキュラムを設定しているため、細分化してクラスを構成し、全部で14のクラスがあります。子どもたちにとってまーぶるの森に来て何を学び得られるのかどのような支援が力になっていくのかを考え、成長を願いながら取り組んでいます。今年度は職員が新しい顔ぶれになり、子どもたちの特性の理解をするための勉強会をしてきました。特性の理解と共に、りーふで大切にしていることを伝えていく機会が多くなったことで改めて気が付くこともあり、良いきっかけとなりました。子どもたちと共に職員も成長した1年となりました。

『限られた時間』 【放課後デイサービス 通称：すだち より】

前号(No.130)で紹介した長期休暇と変わって、平日は学校の下校時間が学年によって異なり、高学年になるほど下校時間が遅くなるため、利用時間が限られています。この時間を少しでも心地良く過ごしてもらうためにスケジュールの内容を調整し、焦らず活動を丁寧に取るよう心掛けてきました。学校生活を一生懸命過ごされていると感じられるお子さんが多く中で、まーぶるの森で過ごす時間は安心して穏やかでいられるようにしたいという思いがあります。この1年はその方法を常に模索し、必要な変化を加えながら柔軟に対応をしていくことが私たちにできることではないかと考え、お子さんにとって意味深い時間となり、明るい表情で帰宅してもらえよう頑張ってきました。

☆相談支援事業・権利擁護についての
法人職員研修を行いました☆

11月30日の法人職員研修は、相談支援センター夢うさぎを担当拠点として、「相談支援センター夢うさぎについて」「障害者相談支援事業について」「権利擁護について」というテーマで勉強をしました。

相談支援事業は、法人の事業所の中でも、あまり知られていない部分もあり、今回は5名の相談員が分担し、それぞれの仕事内容や日々の相談業務について紹介し、知ってもらうことができました。

普段、様々なケースを相談対応する中で、利用者さんを中心とした多職種連携や協働して相談活動を行っていること、又、利用者さんとのやりとりで気づかされたこと等をお伝えしました。

80名の参加者の中からは、現在の一宮市の福祉情勢について鋭い質問をいただき、現場から少し視野を拡げた視点での意見交流ができた良い機会となりました。

寒い中”がんばった!”

『がんばる DAY』に参加しました

12月6日、毎年恒例のがんばる DAY (きょうされん愛知支部主催) 第48次国会請願署名・募金活動に参加しました! きそがわ福祉会からは約20名の仲間と職員で、名古屋駅の街頭署名に参加してきました! 冷たい風の吹く中、他法人も含めたくさんの方の仲間・職員で、請願項目である

- 1.物価高騰によって光熱費やガソリン代の負担が重くのしかかっている
- 2.給料をあげてほしい
- 3.職員の確保が難しい
- 4.あたりまえにはたらき、えらべる暮らしを

障害のある人が持つ当たり前の切実な願いを訴えてきました。

今次きそがわ福祉会では

署名数 10,000筆

募金金額 300,000円を目標に取り組んでいます。

ご協力よろしくお祈いします!



ご寄付お礼

令和6年10月16日~令和7年1月15日(順不同)

林博彌様 犬山ボランティアリメイクサークル 黒崎かつ子様 富田清芳様
今枝靖典様 ドリームセンター保護者会様 きそがわ作業所保護者会様
イオン木曾川店様 イオンモール木曾川様...お菓子詰合せの列双ブレト(きそがわ作業所・ゆうゆう)
皆様からのあたたかいご支援を大切にいたします。誠にありがとうございました。

毎年ありがとうございます



イオンサンタさん

〈木曾川町外割田の事業所〉

- ★きそがわ作業所<生活介護・就労継続支援B型>
- ★ゆうゆう<生活介護・児童発達支援>
TEL 0586(86)3763 FAX 0586(87)7194
- ★相談支援センター夢うさぎ
<計画相談・地域移行・地域定着・一宮市からの委託>
TEL 0586(86)4003 FAX 0586(87)7195

〈木曾川町内割田の事業所〉

- ★黒田ドリーム作業所<生活介護>
TEL 0586(86)3111 FAX 0586(86)1161
- ★ふたばドリーム作業所<就労継続支援B型>
TEL 0586(64)7378 FAX 0586(64)7231
- ★わかばドリーム作業所<生活介護・就労継続支援B型>
TEL 0586(64)6450 FAX 0586(64)6475

〈木曾川町玉ノ井の事業所〉

- ★第二きそがわ作業所<生活介護>
TEL 0586(84)1102 FAX 0586(84)1080
- ★フラワー玉の井<居宅介護・重度訪問介護・同行援護・移動支援・福祉有償運送>
- ★玉の井ホーム<グループホーム・短期入所>
(玉の井第一ホーム・玉の井第二ホーム・玉の井第三ホーム)
TEL 0586(86)7541 FAX 0586(86)7514

〈江南市の事業所〉

- ★たけのこ作業所<生活介護>
TEL 0587(55)2039 FAX 0587(50)2056
- ★グループホームたけのこ<グループホーム>
たけのこホーム1 TEL・FAX 0587(56)6656
たけのこホーム2
TEL 0587(56)0388 FAX 0587(50)0387

〈北方町中島往還南の事業所〉

- ★北方あすなる作業所<生活介護・就労継続支援B型>
TEL 0586(85)7152 FAX 0586(85)7153
- ★なないろ作業所<生活介護>
TEL 0586(86)6781 FAX 0586(86)6782
- ★ショートステイなないろ<短期入所・日中一時支援>
TEL 0586(86)6717 FAX 0586(86)6631
- ★児童発達支援センターまーぶるの森
<児童発達支援センター・保育所等訪問支援・放課後等デイサービス>
TEL 0586(86)6820 FAX 0586(86)6821
- ★相談支援センターつながり<計画相談・障害児相談支援・委託相談>
(相談支援センター夢うさぎの従たる事業所)
TEL 0586(86)6665 FAX 0586(86)6821
- ★なごやかホーム<グループホーム>
TEL 0586(86)7237 FAX 0586(87)5266

〈北方町北方の事業所〉

- ★北方ホーム<グループホーム・短期入所>
第二北方ホーム TEL・FAX 0586(87)2773
第三北方ホーム TEL・FAX 0586(86)1716
第五北方ホーム TEL・FAX 0586(86)0038
- ★ぬくもりホーム<グループホーム・短期入所>
勅使ホーム TEL・FAX 0586(87)5871
わだちホーム・しずくホーム
TEL 0586(86)7127 FAX 0586(87)5871